

事務事業名		分収林造林事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		林務課		H28係等名		林業振興係		H27係等名		林業振興係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	市有林(上村・南信濃地区)									
	意図(どういう状態にするか)	出荷額等を高める活動をする。 森林総合研究所(旧緑資源機構)との長期保育施業契約により健全な森林作りを行う。									
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)									
		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み	
種別		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み	
成果指標		施業面積 (ha)		50		18.15		140.97		-	
定性目標											
事業概要											
森林総合研究所(旧緑資源機構)との分収造林契約に基づいて市有林の保育施業を行う。											
27年度事業内容											
事業内容				名称				活動指標			
分収造林契約に基づき除伐作業を行い、森林の健全な育成を図る。 (1)上村 程野山団地 (2)南信濃 兎洞1団地				(1)上村 程野山団地 除伐(I)事業 (2)南信濃 兎洞団地 除伐(I)事業				(1)8.55ha (2)9.60ha			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		3,416	7,120	4,632	14,892	(そ)分収造林受託事業収入					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		3,416	7,120	4,632	14,892						
一般財源											
人件費計(千円)②		358		358							
正規職員所要時間		100		100							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		3,774	7,120	4,990	14,892						
事業内容・目標達成状況の振り返り		2団地について除伐を実施した。森林総合研究所からの予算確定が冬期になると、積雪と重なり、着手が不可能になるため、早い時期での確定を要望している。									
改革改善の考え方		①問題点 国の施策により事業費の大幅な変動を受けやすく、毎年のように補正対応を行い実施している。									
		②改革提案 森林総合研究所との連携を強く図り、国の動向を把握しながら事業実施を図る。									